

2019年度 モモ主要品種の生育期および品質

中山間農業研究所

品種	年度	発芽期	展葉期	開花期			収穫期		満開後 日数	平均 果重(g)	糖度 (%)
				始期	満開期	終期	始期	終期			
白鳳	2019年	3/19	5/4	4/26	4/30	5/7	8/1	8/13	94	316	14.5
	前年	3/22	4/23	4/21	4/22	4/27	7/27	8/7	96	321	17.1
	前年差	-3	+11	+5	+8	+10	+5	+6	-2	(98)	(85)
	平年差	-9	+7	-1	+1	+3	0	+1	0	(102)	(92)
	10年平均	3/28	4/27	4/27	4/29	5/4	8/1	8/12	94	311	15.7
	30年平均	3/30	4/27	4/26	4/29	5/4	8/3	8/14	97	274	14.9
昭和 白桃	2019年	3/18	5/5	4/27	5/1	5/7	8/22	8/31	113	357	14.5
	前年	3/23	4/23	4/21	4/22	4/28	8/14	8/21	114	284	15.4
	前年差	-5	+12	+6	+9	+9	+8	+10	-1	(126)	(94)
	平年差	-10	+7	-1	+1	+2	+5	+4	+3	(102)	(91)
	10年平均	3/28	4/28	4/28	4/30	5/5	8/17	8/27	110	349	16.0
	30年平均	3/30	4/27	4/27	4/29	5/4	8/19	8/29	112	309	14.8

調査場所: 高山市国府町山本 標高約600m

調査樹: ひだ国府紅しだれ台 白鳳16年生樹(開心自然形) 昭和16年9年生樹(開心自然形) 各2樹

平年差: 過去10年の平均値との差 (): 平年比

10年平均: 2009~2018年の平均値、 30年平均: 1989~2018年の平均値

◎生育概況

- ・発芽期は、平年より9~10日、前年より3~5日早くなりました。
- ・満開期は、平年より1日遅く、前年より8~9日遅くなりました。
- ・「白鳳」の収穫始期は平年値で、前年より5日遅く、やや大玉で糖度がやや低い傾向でした。
- ・「昭和16年」の収穫始期は平年より5日、前年より8日遅くなり、やや大玉で糖度が低い傾向でした。

発芽期 : 1年生枝先端の葉芽の頂部が破れ、青みのあらわれたものを3個以上認めた日

展葉期 : 1年生枝の葉芽の第1葉が展葉した枝が3本以上認められた日

開花始期: 連続して開花した最初の日(全体の20~30%の花が開花した日)

満開期 : 80%開花した時

開花終期: 全体の70~80%の花弁が散った時

収穫始期: 適熟果を初めて収穫した日

収穫終期: 収穫を終了した日

満開後日数: 満開期から収穫始期までの日数

平均果重: 収穫果実の平均値

糖度 : 収穫盛期に収穫した10果の肩の部分の測定値

